

しまねの森林

NO 41

平成28年7月
通巻281号



特集

P2

しまねの林業をリードする人材を養成!

島根県立農林大学校 林業科

森林のトピックス①

P4

森林のニューフェイス

島根県立農林大学校 林業科
島根県林業労働力確保支援センター

森林のトピックス②

P5

自然を相手に森林のプロフェッショナルを目指そう!

島根県林業課 森林組合・担い手育成グループ

森林へ行こう

P6

vol.34 星上山(松江市)

森林の知恵袋

P6

シリーズ⑩ 天気(雷)について ~夏場の雷に注意!~

島根県林業課 林業普及スタッフ

森林のトピックス③

P7

木質バイオマス発電所の営業運転開始から1年

島根県林業課 木材振興室

森林のトピックス④

P8

確実な再生林のため「高津川森づくり積立金」を創設

島根県西部農林振興センター益田事務所

森林の研究

P9

再生可能エネルギーを利用した木材乾燥技術の開発

島根県中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用科



平成29年度の学生募集開始

「僕たちと共に学びませんか 新入生募集」

島根県立農林大学校 林業科

しまねの林業をリードする 人材を養成!

島根県立農林大学校・林業科



島根県立農林大学校 林業科は、森林・林業に関する豊富な知識と高度な技術及び経営感覚と企画力を兼ね備えた、“中核となる林業技術者”の養成を目指しています。

林業科の一番の魅力は、立木の伐採や架線集材、高性能林業機械の操作など実践を想定した実習中心のカリキュラムとなっていることです。

現在、1年生8名、2年生6名、総勢14名の学生が、森林・林業の未来を切り開くエキスパートを目指して、林業技術の習得に励んでいます。

平成6年に2年制に移行してから、153名が林業科（H6～H17：森林総合科、H18～H23：森林管理科）を卒業し、主に県内の森林組合や民間林業事業体で活躍しています。

養成 部門

利用期を迎えた森林資源を有効に活用するためには、森林施業の集約化、経営計画づくり、及び作業道作設、木材生産並びにコスト分析など低コスト林業の構築が不可欠です。

養成部門では、これらの社会の要請に対応しうる人材の養成を行っています。

さらに、2年生の専攻実習では、「森林プランナーコース」と「森林エンジニアコース」の2コースからいずれかを選択し、より専門的な技術を習得します。



在校生から一言

林業科2年 佐藤 風雅

私が林業科に入学し1年が経ちました。

1年間で、林業に関する基礎的な知識や技術は、ほとんど習得できたことはもちろんですが、多くの人と関わったことで、人として一回り成長したように感じています。

今年3月、私たちの先輩方が卒業しました。先輩方は皆口々に「林業科に入って良かった。たくさんのことを学べた林業科に恩返しするつもりで就職先でも頑張りたい。」と言っておられました。

林業科は、そんな熱い思いにさせる魅力があります。

夏には、オープンキャンパスがあります。林業に興味のある人、進路選択に悩んでいる人、理由はそれぞれだと思いますが、是非一度、林業科に足を運んでみてはいかがでしょうか。

島根県立農林大学校林業科の授業・実習等の様子をブログ（農林大・林業科情報）で紹介しています。是非ご覧ください。

<http://blog.goo.ne.jp/f-nodai>

平成29年度 学生募集

◆募集人員及び修業年限等

科名	募集人員	修業場所	修業年限
林業科	10名	飯南町上来島	2年
農業科	30名	大田市波根町	

◆入学試験の区分等

試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校長推薦入試	H28年9月28日(水) ～10月12日(水)	H28年10月26日(水)	11月16日(水)
一般入試	前期 H28年11月9日(水) ～11月22日(火)	H28年12月7日(水)	12月22日(木)
	後期 H29年1月13日(金) ～1月27日(金)	H29年2月14日(火)	2月21日(火)
地域推薦入試 ※	H28年9月28日(水) ～H29年1月27日(金)	随時(願書受付後10日 以内に試験日を通知)	試験日から 概ね2週間以内
自己推薦入試 ※	H28年9月28日(水) ～10月12日(水)	H28年10月26日(水) 及び10月27日(木)	11月16日(水)
試験場所	島根県立農林大学校 大田本校 (大田市波根町970-1)		

※印：社会人等を対象として設けられた試験区分です

詳しくは「学生募集要項」をご覧ください

平成29年度 学生募集要項・学校要覧等は、
島根農林大ホームページからご覧いただけます
<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

オープンキャンパス開催予定

- 場 所／農林大学校 飯南キャンパス
(県中山間地域研究センター内)
- 日 時／平成28年7月29日(金) 10:20～14:00
平成28年8月7日(日) 10:20～14:00
平成28年8月10日(水) 10:20～14:00
平成28年8月22日(月) 13:30～16:00
- 内 容／学校概要説明及び学校案内
体験実習(林業機械の操作等)
- 送 迎／希望者(ただし人数に限りがあります)
7/29 JR出雲市駅南口 8:50集合、15:30解散
8/7 JR浜田駅 8:00集合、16:30解散
8/10 JR松江駅南口 8:50集合、15:30解散
8/22 JR大田市駅 12:40集合、17:00解散
- その他／作業ができる服装でご参加ください。
参加料は無料ですが、事前の申込みが必要です。

学生募集・オープンキャンパスの詳細につきましては

島根県立農林大学校 教育スタッフ [教務担当] までお問い合わせください (電話 0854-85-7012)

研修 部門

認定事業体等の職員など、今後の林業を担うリーダーを対象にした短期研修を実施しています。

- ◎林業エンジニア研修
- ①路網技術研修(設計コース、施工コース)
 - ②高性能林業機械オペレーター研修
 - ③林業架線作業技術研修(基礎コース、応用コース)
 - ④路網・林業機械作業システムの効率化現地検討会

*開催日及び定員等は、林業科(電話 0854-76-2100)までお問い合わせください。



高性能林業機械オペレーター研修



林業架線作業技術研修

今後も、島根県立農林大学校が「現場で役立つ」知識・技術が習得できる場となるよう、研修内容の検討、カリキュラムの策定、講師・現場の選定等をすすめてまいります。

中国地方で唯一の林業専門の大学校である、**島根県立農林大学校 林業科への入学や研修生の派遣**について検討してみませんか。

森林の / ニューフェイス New Face

島根県立農林大学校 林業科
島根県林業労働力確保支援センター

「森林のニューフェイス」では、森林・林業のエキスパートとなるべく森林組合等林業事業体に就職し、現場でいきいきと働く林業の担い手を紹介します。
今回は、島根県立農林大学校林業科を卒業し、現在様々な森林作業現場で活躍する4名の方を紹介します。

- Q**
- ①島根県立農林大学校入学を目指す人たちへのメッセージ
 - ②林業に就業した動機は？
 - ③林業に就業して良かったことは？
 - ④仕事を始めた頃から変わったことは？
 - ⑤林業に対するこれからの夢は？



小野 源貴

(23才)
林業経験：1年
勤務先：飯石森林組合

- ①実習時間が多いので、座学で学んだことが身に付きやすく、必要な資格もたくさん取得できる。また、中山間地域研究センターの연구원など多彩な講師陣でより専門的に学習できる。
- ②祖父が植林や下刈りなど山の手入れをしていたので興味が有り林業で働きたいと思った。
- ③仕事で得た知識と経験を活かして自分の山で地拵え、植付ができたこと。
- ④体調管理を意識するようになった。万全な状態でないと体力が持たなかったり集中力が落ちてケガをしそうになったりするので三食しっかりとり、早く寝るようになった。
- ⑤労働災害が他業種に比べても多いので自分も含めケガや事故なく働けるようになること。



長谷田浩一

(32才)
林業経験：11年
勤務先：大田市森林組合

- ①在学中に森林組合職員などを対象とした研修にも参加できることがオススメ。
- ②高校時代に商業科にいたが、仕事で目が悪くなるのが嫌でなんとなく進学した農業大学校の林業科を専攻したことがきっかけ。
- ③仕事で筋力がつくし、自然の中で体を動かせること。
- ④仕事の内容が、肉体力労働（下刈、除伐、間伐等）から重機（ハーベスタ・フォワーダ）仕事に変わったため体力が落ちた。
- ⑤山を誰が見ても綺麗といわれるようにしつつ、自己の伐採やオペレーターとしてのスキルを磨くこと。



宮崎 郁志

(24才)
林業経験：3年
勤務先：隠岐島後森林組合

- ①チェーンソーのメンテナンスや扱い方を学べ、仕事にもスムーズに入れる。また、ワイヤースプライスは、マスターしておく価値あり。
- ②隠岐の島には、海と山の豊富な資源があり、それらを活かした仕事をしたいと思った為。
- ③夏や冬の時期は体力的にも厳しい時もありますが、林業に就業するまえより四季を感じながらいる仕事に取組めること。
- ④植林から木材収穫までに何十年もの長い時間を要し、たくさんの手間暇がかかります。私は自らそれを体験することで林業という仕事の重要性をあらためて認識しました。
- ⑤地元で生まれた木材が地元で消費されるようになること。



石川 隼也

(23才)
林業経験：2年
勤務先：(有)酒井材木店

- ①様々な分野の方が講師であり、知識の幅が広がる。また、2年間、同じ目標を持つ仲間と過ごすことで充実した日々を送れる。
- ②山にチェーンソーを持っていき、仕事をする事に憧れを感じていたから。
- ③1つの現場を終える度に達成感を味わえる。体を動かす仕事なので、健康体になった。
- ④一緒に作業する人との意思の疎通が大切なので、自分の考えをハッキリと伝える事が出来るようになった。
- ⑤チェーンソーでの作業（伐木造林）でお手本のような存在になる事。



自然を相手に森林のプロフェッショナルを目指そう！ — 林業担い手育成確保対策について —

島根県林業課 森林組合・担い手育成グループ

島根県内のスギやヒノキの多くが利用期を迎える中、県では循環型林業の推進による林業・木材産業の成長産業化が期待されており、原木増産や再造林を担う林業の担い手の育成が課題となっています。そのため、平成28年度から新たな対策を講じることとしました。

林業就業希望者ガイダンスを実施します！

「森林の仕事」就業促進事業

県内の高校生や県外のUターン希望者を対象として林業への就業に向けた説明会や現場体験会を実施し、県内の森林組合等林業事業体への就業の道を応援します。

今年度は7月30日出雲市、8月6日大田市、8月20日江津市、9月17日島根県立大学浜田キャンパスで開催予定です。



高性能林業機械OJT研修を応援します！

高性能林業機械OJT研修促進事業

森林組合等林業事業体が、採用後5年未満の林業就業者の方に木材生産に用いる林業機械のOJT研修を実施される場合の林業機械のレンタル料を助成し、オペレーターの養成を応援します。



認定林業事業体の就業条件の改善等を応援します！

林業担い手魅力向上対策事業

経営改善アドバイザーが、林業事業体の個別の状況に応じて、中小企業診断士・社会保険労務士などを派遣し、きめ細やかな経営改善・就労環境改善を応援します！



島根県林業労働力確保支援センターが委託事業として実施し、新規林業就業者の確保と就業者の定着を目指します。

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（公益社団法人 島根県林業公社内）

松江市黒田町 432 番地 1(島根県土地改良会館 3F)

TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375 E-mail shimane-roukakuc@nifty.com



森林へ行こう! vol. 34

ほし しみ やま
星 上 山
松江市／標高：458.0m

星上山の山名は、「星を信仰した神聖な場所」という意味で、山頂近くには星の伝説を伝える星上寺や、星の神様を奉る那富乃夜神社があります。

出雲国風土記には、このあたりに高野山と呼ばれる山があると記されていますが、この星上山なのか、近くの京羅木山 (vol. 9) なのか、定かではありません。しかし、星上山が当時から出雲国庁などの出雲国の中心地周辺から身近に望まれる山であったことは確かです。

星上山には、今日、山頂近くにバンガローやテントサイトが整備された星上山スターパークがあり、そこまで車で行くことができます。このため、山頂へは簡単に行くことができます。

一方、一般的な登山道の八雲別所コースは、星上寺や那富乃夜神社への参道で、途中には祠や一丁地蔵などの石仏があり、星上



出雲国分寺跡付近から望む星上山

山が古くから信仰の場所となっていたことを伝えています。

登山口は、安部栄四郎記念館近くで、駐車場や歩道橋が整備されています。歩道橋を逆方向に戻ると松江市指定文化財となっている江戸時代の仁王門があります。

登山道は、はじめ竹林に囲まれ、登っていくとやがて広葉樹の森になり、途中に西日本の低山には珍しいブナの巨木も見られます。そして、星上寺と那富乃夜神社を過ぎると、その先のこんもりとした森の中に山頂があります。この山頂からの眺望は良くありませんが、山頂北側の展望台からは中海や島根半島などを見渡すことができます。【所要時間：山頂まで約50分、登山適期：通年】

星上山は、往時の信仰から、今日の身近なアウトドアまで、時空を超えて人々に親しまれ続ける霊山です。 [内藤暢文]



登山口近くの仁王門



森林の知恵袋

島根県林業課 林業普及スタッフ

シリーズ⑩ ■ 天気(雷) について ~夏場の雷に注意!~

一年中雷は起こりますが、特に夏場には雷が発生しやすく、朝天気がよくても午後には急に雷が発生することがあるので注意が必要です。

雷は高いものに落ちやすい性質を持っています。もしも雷に遭ったならば、なるべく周囲より低い場所で、できるだけ姿勢を低くしましょう。樹木の真下には避難せず、幹や枝葉からある程度の距離をおいて避難しましょう。

ところで皆さんは、雷に種類があることをご存じですか? 今回は、雷の種類について紹介します。

「熱雷」

熱雷は、夏の代表的な雷で、夕立の際に発生する雷のほとんどが熱雷です。夏場は強い日射によって地面が熱せられ、上昇気流が発生し入道雲(積乱雲)が発生します。この入道雲が起こす雷を熱雷と呼びます。

「界雷」

界雷は、季節の変わり目に発生する雷です。季節の変わり目にはよく、暖気と寒気の2つの気団によって温暖前線、寒冷前線が発生し、この前線付近では大気が不安定となり、雷雲が形成されます。この雷雲によって発生する雷を界雷と呼びます。

「渦雷」

渦雷は、発達した低気圧や台風の中心付近で激しい上昇気流が発生する際に起きます。気温が高いときは長時間威力が持続し、移動時間も早いため広範囲に影響を及ぼします。

「火山雷」

火山雷は、火山の噴火による上昇気流により発生した摩擦電気を放電することによって発生する雷です。



木質バイオマス発電所の 営業運転開始から1年

島根県林業課 木材振興室

●燃料チップの順調な供給

昨年6月～7月にかけて松江市と江津市の2か所で木質バイオマス発電所の営業運転がはじまり、1年が経過しました。これまで、島根県素材流通協同組合を中心に計画（12万t／年）を上回るペースで燃料チップが供給され、発電所も順調に稼働しています。

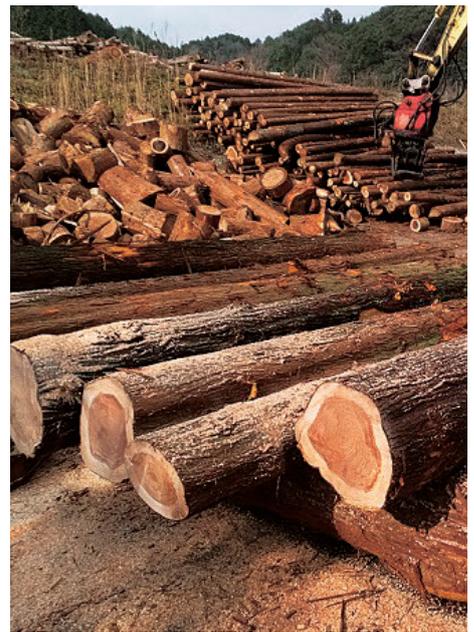
●木質バイオマス集荷体制の整備・強化

一定の品質を確保した大量の燃料用チップを安定的に供給するには、林地残材の乾燥やストック等が課題でした。

そこで県では、林地残材を効率的に集荷・仕分け・乾燥するための集荷拠点（中間土場）の整備を支援しています。平成27～28年度の2か年で、県内27か所に整備する予定です。

そのほか、伐採地での山土場整備や、林地残材を集荷するための作業道の開設を支援しています。このように、長期にわたり安定的に木質バイオマスを供給するための体制づくりを進めています。

注）木質バイオマス発電の燃料チップとなる木材は枝葉・根株や切捨間伐材等の林地残材で、幹の部分は従来どおり製材・合板用等に使用されます。



雲南市内の中間土場
製材・合板・燃料用に仕分け

●発電所稼働による林業等への効果

従前からの県の原木増産への取り組みに加え、林地残材の供給が本格的に始まったことで、平成27年次の原木生産量は前年から17%増加し、県内産原木自給率も向上しました。

区分	平成26年次	平成27年次
原木生産量	407千m ³	475千m ³
県内産原木自給率	33%	38%

また、林地残材の集荷、チップ工場、発電所において合計100人を超える新たな雇用が生まれています。

再生可能エネルギーの
バイオマス燃料（薪）を
薪ストーブで
利用することは、
カーボンニュートラル！



Rustic Craft
WOODSTOVES/OUTDOORS.

薪ストーブ専門店 ラスティッククラフト
〒699-0205 松江市玉湯町大谷 372-3
TEL:0852-62-3989 FAX:0852-62-3990

確実な再造林のため 「高津川森づくり積立金」を創設

島根県西部農林振興センター益田事務所

「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の推進や、森林の多面的機能の維持のため、高津川森林組合は平成27年度に「高津川森づくり積立金」を創設しました。

主伐期を迎えた高津川流域の森林を積極的に利用するにあたり、森林所有者が伐採後の植林やその後の保育の経費負担を懸念されることが多く、森林所有者のさらなる負担軽減措置が課題でした。

この積立金は、高津川森林組合の拠出金と素材生産業者が木材生産に応じて100円/m³を拠出した資金を元に、森林組合が基金化したものです。

管内に森林を有する組合員が、森林組合に新植、下刈り、保育間伐、除伐、枝打ちの施業を委託した場合、それぞれ、補助金充当後の所有者負担に、この基金から助成する仕組みであり、助成内容は表1のとおりです。

平成27年度の交付総額は934,869円で、事業実績は表2のとおりです。

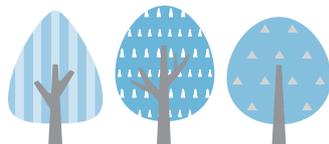
この基金の活用により、森林所有者は、主伐後の再植林に要する負担が軽減され、適正な森林更新と、その後の育成が進んでいます。今後ともこの基金制度が高津川流域の循環型林業の推進に寄与することを期待しています。

表1 助成内容 (H28)

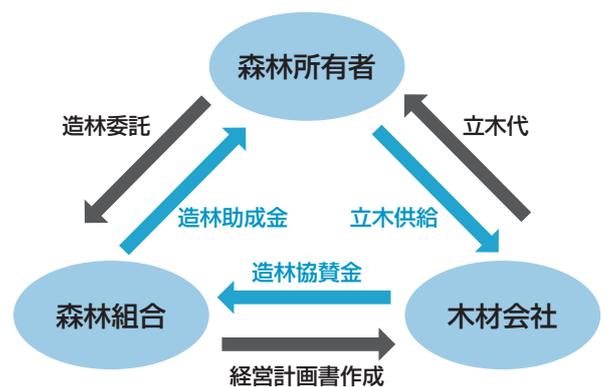
造林種別	助成金 (ha当たり)	助成条件等
再 造 林	5万円を上限	1ヶ所5ha以内
下 刈	負担金を全額	5年間 (年1回)
保 育 間 伐	負担金を全額	林齢35年生以下 (1回)
除 伐	負担金を全額	林齢25年生以下 (1回)
枝 打	3万円を上限	林齢30年生以下 (1回)

表2 平成27年度交付実績

造林種別	件数	面積 (ha)
新 植	3	3.47
下 刈	20	14.11
保 育 間 伐	5	5.25
除 伐	3	6.30
枝 打	4	4.84



森づくり積立金の仕組み



緑の募金
森林に
“あなたの思い”
届けます!

(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

東日本震災地域の森林復興を支援します

賛助会員を募集しています

現在、247団体・33個人のご参加をいただいております。

年会費 (団体)1口…10,000円から
(個人)1口…2,000円から

会費は、企業参加の森づくりや地域の緑化活動などに役立てられます。

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社
代表取締役 松原正記

本 社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001
☎(0852)21-6222(代)

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

森林の研究



みーも博士

再生可能エネルギーを利用した木材乾燥技術の開発

島根県中山間地域研究センター
農林技術部 木材利用科

■本県の木材乾燥の現状と課題

県産材の利用促進と林業・木材産業の活性化のため、住宅・建築物向けの製材品を対象に、高品質な乾燥材を安価に生産することが強く求められています。県内の製材工場にも、木材乾燥機の導入が進みつつありますが、その多くの乾燥機が灯油やA重油といった化石燃料を使用するボイラーが熱源であるため、ランニングコストや環境負荷の低減が課題となっています。そこで、この課題を解決するために、「エコ乾燥機」(写真1)を開発しました。熱源には再生可能エネルギーである、太陽熱と空気熱(ヒートポンプ)を利用しています。

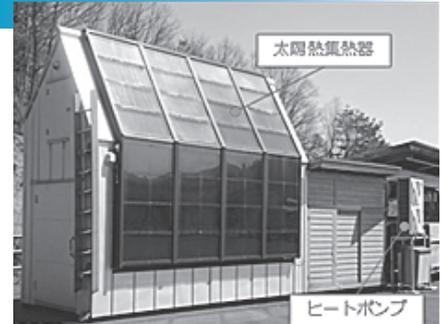


写真1 エコ乾燥機の外観

■エコ乾燥機と従来乾燥機の比較

木材の表面割れを防止する高温セット処理を行った後一度取り出し、エコ乾燥機に搬入して中温乾燥を行った場合と、蒸気式乾燥機で高温セット処理から中温乾燥まで行う従来方式の場合を比較し、乾燥材品質や乾燥コストを評価しました。その結果、図1の通り、エコ乾燥機を使用した場合、日本農林規格(JAS)が定める乾燥材の基準である含水率20%以下(SD20)の品質を満たし、従来方式と比較して遜色ない品質であることを確認しました。

また、表1の通り、乾燥期間は約1.5倍になりますが、一次エネルギー消費量は約56%削減、ランニングコストは約60%削減することを確認しました。

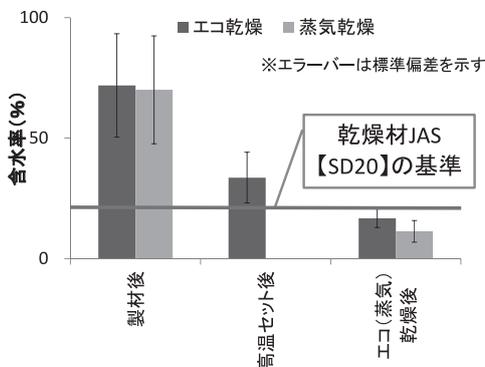


図1 平均含水率の推移

表1 乾燥期間とランニングコストの比較

項目	エコ乾燥	蒸気乾燥
乾燥期間	20日間	14日間
一次エネルギー消費量	44%	100%
ランニングコスト	40%	100%

※一次エネルギー消費量及びランニングコストは蒸気乾燥での量を100%とした。

■県産乾燥材の生産量拡大へ

今後、エコ乾燥機の実用機の仕様書を作成し、県内にある乾燥機メーカーへ技術移転を行っていきます。そして、主に高温蒸気式乾燥機が導入されている製材業者に対して、乾燥にかかるランニングコストの軽減が可能なエコ乾燥機の導入を図り、高品質な県産材の乾燥材出荷量の向上につなげていきます。(研究員 片岡 寛嘉)

緑をはぐくみ 水をつくる

島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852)24-1092

FAX (0852)61-4350

e-mail: suizoukyo.shimane@bird.ocn.ne.jp

地域とともに豊かな森林を創る

農林中央金庫

中国農林水産環境事業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL (086) 222-0675

インフォメーション

県民の森へ行こう!

県民の森ではトレッキング、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

島根県県民の森
飯石郡飯南町小田

7月~10月のイベント情報

- ◆7月24日(日)
木の温もりあふれる「こどもイス」を作ろう!
10:00 県民の森木工室集合
- ◆8月21日(日)
夏の工作・木の実で作る動物の掲示板
サクラの枝で台座を作り、木の実で作った動物を飾り
楽しい掲示板を作ります。
10:00 県民の森木工室集合

- ◆9月18日(日)
秋の自然の恵みでおいしい憩いの1日を過ごす
~里山アート、ドラム缶ビザ、和紙作り~
10:00 県民の森木工室集合
 - ◆10月30日(日)
県民の森紅葉の指谷山縦走
8:30 県民の森木工室集合
- 〈申込先〉島根県立ふるさと森林公園 学習展示館
TEL 0852-66-3586
※各定員20名・事前申し込みが必要です。

祝 国宝松江城
ひと味ちがうガイドブック
「松江城」
A4変形判 32P ¥500+税

『出雲の山城』
—山城50選と発掘された城館—
山城50を厳選し、写真や縄張り図で詳しく紹介!
A5判 314P ¥1,800+税



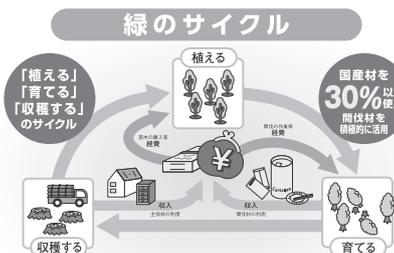
HARVEST ハーベスト出版 [株谷口印刷内] 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889 URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp お近くの書店でお買い求め下さい。

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上を使用した紙製飲料容器です。

ep eco products awards 2006 カートカン(紙製飲料缶)は
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞
A-(1)-70039

●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!



pokka sapporo

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター(一般社団法人島根県住まいづくり協会内)
島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <http://www.sumai.ne.jp/>

県産木材の利活用おうえん隊



島根県建築士会 しまね木造塾 コアスタッフ一同

アトリISHUN
建築設計事務所 飴屋工房
宇佐美建築設計室
宇田川孝浩建築設計事務所
蔵本総建コンサルタント
コクーン設計舎

田中まさこ建築設計室
一級建築士事務所 田中屋工房
中村建築設計事務所
有限会社 万設計
村上建築設計事務所
渡邊建築工房株式会社

島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林を撮ろう!!

2016しまねの森林フォトコンテスト **検索**

☆詳しくは島根県農林水産部林業課HPをご覧ください。
こちらの募集要項も印刷できます。

2016 『しまねの森林』フォトコンテスト

■テーマ「しまねの森林と木材」

島根県内の美しい森林風景や木材の利活用など、島根県の森林や木材の魅力を発信する写真を募集します。

【しまねの森林部門】 美しい山や天然林・人工林、森林を育てる活動風景、森林と人とのふれあい、里山の風景、きのこや山菜等の山の幸などを題材にしたもの。
【木のある暮らし部門】 木材を利用した建築物の内装や外観、木のおもちゃで遊ぶ子どもなど「木のある暮らし」を題材にしたもの。

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

平成28年7月31日(日)当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県庁林業課林政企画グループ
TEL 0852-22-5163

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)

優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)

入選 3点(賞状・図書カード5千円)

佳作 5点(賞状・図書カード3千円)

※同一応募者の方の重複しての受賞はありません。また、部門による区分は設けません。

主催/「しまねの森林」発行委員会

2016「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住所 〒 _____

電話番号 () _____

フリガナ氏名 () 才

職業・学校名 _____

撮影場所 市・町・村(大字) _____
(地内・山)

撮影年月 平成 年 月 日

フリガナ作品タイトル _____

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyoku@aioros.ocn.ne.jp

森林の明るい未来に貢献する



shinrin



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

社章

〒699-0202 島根県松江市玉湯町湯町 147-1 島根県測量設計会館内
TEL 0852-62-0979 FAX 0852-62-0948

みんがで森林をまもろう!

山陰の森林に関する活動をしているNPO法人やボランティア団体がネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開しています。

森林を守る会!
山陰ネットワーク会議

ホームページアドレス <http://www.mori-sanin-net.jp/>

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です! クズ株処理剤

○ **テゾレート** 非農耕地用除草剤

○ **グズロン** 液剤 1株一ワンプッシュ 経済的

◎ **日本カーリット株式会社** 九州営業所 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (092) 473-6521 FAX (092) 451-8195

◎ **野津善助商店** 本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10 (0852) 53-0670 (代) FAX (0852) 53-0674 E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

安心安全・美味しいキノコをお届けします。

・椎茸、舞茸、エリンギ

『美味しまね認証』取得

・椎茸菌新品種『雲太-1号』開発

有限会社奥出雲椎茸 島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3 TEL 0854-54-2150 FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲 島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2 TEL 0854-52-0017 FAX 0854-52-3370

安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

一般財団法人 **日本きのこセンター**
三次支所

広島県三次市島敷町916-2
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

現地フラッシュ

林業普及
レポート

農林大
だより

広域

第10回 島根県 乾椎茸品評会開催 ～上位5品は全国品評会へ出品～

- 日時：平成28年6月3日(金)
- 場所：JAしまねいわみ中央地区本部
(浜田市黒川町)



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

「トラックの森」 森林保全活動 ～島根県トラック協会の森づくり～

- 日時：平成28年6月9日(木)
- 場所：松江市玉湯町湯町協定地内



東部農林振興センター

URL : http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南

イノシシ被害対策 に向けた 電気柵の設置研修

- 日時：平成28年5月15日(日)
- 場所：飯南町長谷地区



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

佐田中学校 間伐体験

- 日時：平成28年5月25日(水)
- 場所：出雲市佐田町



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

第14回 いわみ中央 乾椎茸品評会

- 日時：平成28年5月18日(木)
- 場所：JAしまねいわみ中央地区本部
(浜田市黒川町)



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

第41回 島根おおち 乾椎茸品評会

- 日時：平成28年5月19日(木)
- 場所：中野団地センター (邑智郡邑南町)



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

公共建築での流域材 利用拡大にむけた 木材利用調整会議

- 日時：28年4月25日(月)
- 場所：益田合同庁舎会議室



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

「森の教室」開催

- 日時：平成28年5月31日(火)
- 場所：原田認定こども園
(隠岐の島町原田)



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大

高性能林業機械 (ハーベスタ) 演習 林業科2年

- 日時：平成28年4月13日(水)
- 場所：飯南町花栗 伐採現場



島根県立農林大学校林業科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの森林

NO. 41

平成28年7月
通巻281号

発行：「しまねの森林」発行委員会
島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林協会
島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県猟友会
国立研究開発法人森林総合研究所森林整備センター松江水源林整備事務所
協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ
発行日：平成28年7月5日
ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>
森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

